



non-no専属モデル
久慈 暁子さん



奥州大使を務める清水寺の森清範貫主に書いていただいた色紙を市長から二人に贈呈

大谷 優勝することが一番の目標です。そこを前提に考えて、そのために必要な自分の目標や数字を達成していきたいと思っています。

小沢 自分の体をコントロールするための自己管理が大切なんです。普段の生活で、これだけはきちんとしておきたいと心掛けています。

大谷 24時間野球なので、野球以外の部分で気を付けていることはあまりないですね。食事に関しても野球



北海道日本ハムファイターズ
大谷翔平選手

2014年を振り返って

小沢昌記市長 お忙しいところ時間を割いていただき、ありがとうございます。大谷選手はファイターズ入団を決めた際に、市役所へいらしていただいていたんですね。テレビなどで活躍を見るにつけ、大変うれしく思っています。久慈さんは、最近活躍が目覚ましく、メディアにも多く出られ、頼もしく思っています。今回は、二人が一生懸命頑

張っている姿を、市民や同じ世代の若者たちに、メッセージとして伝えたいということで企画したものです。「自分たちもやればできるんだ!」という市民の元気につなげたいと思っています。まず、2014年を振り返ってみて、大谷選手はどんな年でしたか?

大谷翔平選手 2013年より素晴らしいシーズンだったと思っています。ただ、優勝できなかったのは残念でした。それでも、個人的には

2015年につながる年だったと思います。

小沢 勝利数、本塁打数とも2桁という数字を残し、素晴らしいと思います。しかし、大谷選手はもっと高いところを目指していると思うので悔しかったんでしょうね。一度に上がるより、徐々に伸ばす方がいいかもしれないし。そういう意味では、大谷選手にとってステップアップの年だったのではないのでしょうか。久慈さんはどうでしたか?

久慈暁子さん 2014年は始まりの年でした。3月に旭化成のキャンプモデルになって、7月にドラマに出演しました。9月に「ココロ」の専属モデルになり、いろいろ経験することができて、始まりの1年としてすごく成長できたかなと思います。

小沢 普段の生活と違う環境へ一気に入り、戸惑うこともあったかと思いますが、さらに頑張っていましたね。

2015年の目標は

小沢 2015年の目標を、それぞれお聞かせください。大谷選手の目標は、すでにメディアなどに出ています。あらためて、意気込みなども含め、どんな年にしたいですか?

につながるし、昨シーズンは、日米野球に出場したことで、あらためてサボっている暇も、遊んでいる暇もないと感じました。そういう意味で、昨年はすごく良い機会を与えてもらった年となりました。

小沢 目標に向かって頑張ることが、自分のモチベーションを次のステップに伝えていくことになっているのだと思います。大谷選手は、素直で頑張り屋と聞いています。それが普段どおりの姿なんですか、あまり気負わずに頑張ってください。

久慈さんは、2014年あつての2015年で、さらにステップアップの年だと思われませんが、ことしはどんな目標を持っていますか?

久慈 大学にもきちんと行きつつ、お仕事もしっかりしていきたいです。モデルとして健康管理は大切なことなので、適度な運動は欠かせないようにしたいですね。そして、ポージングや表情のバリエーションをもっと増やして、日本全国の皆さんに、可愛いと思ってもらえるものをどんどん伝えていけるモデルになりたいというのが、2015年の目標です。

小沢 素材だけでなく、その素材を磨く努力が必要なんです。ポーズや表情もいろいろあるだろうから。プロ野球とはまた違う世界で、厳しさがありますね。

久慈暁子 2014年活躍の軌跡

月日	内容
	ソフトバンクTV-CM『方言リレー篇』でデビュー (2013年12月~)
3月12日	「2014年旭化成グループキャンペーンモデル」に選出
6月28日	奥州市PR動画「OSHU HAPPY」に出演
7月19日	「近キヨリ恋愛〜Season Zero〜」でテレビドラマ初出演
8月19日	「第45回 non-noモデルオーディション」でグランプリに選ばれる
8月23日	「2014-15 WOWOWリーガール」に就任
9月20日	non-no専属モデルとして11月号に登場



© nonno / 高橋ヒデキ

大谷翔平 2014年活躍の軌跡

月日	内容
3月28日	2014シーズン開幕
7月19日	2年連続でオールスター戦に出場。第2戦に先発登板し、史上最速タイの球速162km/hを計測
9月7日	1918年のペーブ・ルース以来、96年ぶりの「10勝&10本塁打」(日本プロ野球史上初)
10月5日	対楽天戦で銀次選手に対し、公式戦最速タイ記録、日本人投手最速タイ記録の球速162km/hを計測
10月11日	パリーグ3位で進出したクライマックスシリーズで対オリックス戦に先発登板し、勝利投手に
11月18日	侍ジャパンとして日米野球の最終戦に先発登板し、メジャーの強打者と対戦(計2試合に登板)
※昨シーズンの最終成績は、11勝4敗、2割7分4厘、10本塁打(二刀流で大活躍)	



北海道日本ハムファイターズ